

議 長 確認印	
------------	--

総務文教常任委員会会議録

1 日 時	開会 平成 27 年 3 月 16 日 16 : 20 閉会 平成 27 年 3 月 16 日 16 : 30
2 場 所	委員会室
3 出席委員	藤田高志、鈴木茂、鈴木孝則、鈴木幸江、大縄武夫、小林達信、鈴木道男
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	議会事務局長、書記
7 説明員	なし
8 付議事件	第 1 閉会中の継続審査について
9 議事の経過	<p>副委員長：あいさつ</p> <p>第 1 閉会中の継続審査について</p> <p>委員長：閉会中の継続審査に関し意見を求める。 (「教育委員会」という声あり。) (「学童保育」という声あり。)</p> <p>藤田(高)委員：携帯電話での事故(いじめ等)が全国各地で起こっている。埒にはないといっているが水面下で起こる問題である。いったん表に出ると大変なことになってしまうケースが多い。安全安心なまちの検証でもある。</p> <p>大縄委員：学校では禁止なので家庭の問題。学校では家庭のことまで踏み込めていないのでは。</p> <p>鈴木(幸)委員：国の調査はやっている。そのあたりを確認していくことは必要か。</p> <p>鈴木(孝)委員：持ち込み禁止でも持って行っている生徒がほとんどと聞いている。堂々と使っている生徒もいる。そのあたりの学校の認識を確認すべき。愛知県豊橋市の教育委員会は 2 時間限定で使用することを P T A 一緒になって取り組んだという。現状は、際限なくスマホを使っているようにも感じる。そのような調査は必要である。</p> <p>鈴木(茂)委員：具体的調査内容は。 (「中学校、小学校どっちか」という人あり。)</p> <p>鈴木(孝)委員：生徒会、児童会、生徒会の子供たちの話は聞けないか。 (「やるべき」という人あり。)</p> <p>委員長：携帯電話による事件があった。これらを踏まえ児童・生徒からの意見聴取及び学校の携帯電話等(メール、ラインなど)に対する考え、取り組みを調査することにしたい。 (異議なし)</p> <p>委員長：これで、議事を終了する。総務文教常任委員会を終わる。</p> <p>副委員長：閉会</p>

埒町議会委員会条例の第 27 条の規定により署名する。

平成 年 月 日

総務文教常任委員長